早稲田大学等との連携事業が始まりました

平成24年度より狛江市教育委員会は、早稲田大学教育・総合科学学術院および株式会社図書文化社と狛江市教育振興基本計画に基づく学力向上を目指した連携に関する協定を締結しました。この協定は、教育活動・研究活動・社会貢献活動など、相互協力が可能な分野にて、三者が協力することを目的としています。具体的な連携の内容と狛江市の小・中学生にとって期待される成果についてお知らせします。

学級状況を把握するアンケート【Q-U】を実施し、その結果を指導に生かします。

早稲田大学の河村茂雄教授が開発した「楽しい学校生活を送るためのアンケート（Q-U)」を小学校３年生以上の全児童生徒を対象に年２回実施します。このアンケートは「あなたが失敗したときに、クラスの人は励ましてくれることがありますか」「難しい問題もすぐにあきらめないで、いろいろと考えてみますか」など学級における友達との関係や学習に対する意欲などを問う質問で構成されています。発達段階によって異なる21～40項目の質問に答えると児童生徒個々の学級生活における満足感や学校生活における意欲の状況を捉えることができます。また学級集団の雰囲気や成熟状態を知ることができます。

このアンケート結果をもとに個々の状況に合わせた声掛けや集団の状況を改善する指導を実施し、「学習意欲」や「集団への所属感」を高める取り組みをします。第１回目のアンケートを６月に実施し、その結果を指導に生かし、11月に再度アンケートを実施することで、指導の効果を検証していきます。

早稲田大学では、このアンケートの結果を詳細に分析し、分析をもとに具体的な指導方法の改善について、学校に対して助言します。学級集団の状態を充実させ個々の学習意欲を高めていくことが学力向上につながっていくと期待しています。

教職員全体研修会

平成24年４月４日、辞令伝達式終了後、早稲田大学教育・総合科学学術院教授　河村　茂雄先生を講師としてお迎えし、エコルマホールにて教職員全体研修会を開催しました。対象は、市内小・中学校全ての先生方です。

「これからの学級経営と学級集団」と題して、学習集団と学力の関係やQ－Uアンケートを活用した学級集団づくりについて、講義を受けました。

狛江市の全ての先生方が、正しい理解のもと、指導の充実を図ります。

第１回校長研修会

教職員全体研修会に引き続き、早稲田大学の河村教授を講師に迎えて、第１回校長研修会を実施しました。本年度狛江市では、校長のリーダーシップの下、学校経営の中に早稲田大学との連携事業を位置付けていきます。そこで校長がより良い学校経営を推進していくために、年間２回の校長研修会を計画しています。

「学校の教員組織のあり方　―管理職編―」と題しての第１回目の講義から、学校組織の具体的なマネジメント方法などを学ぶことができました。

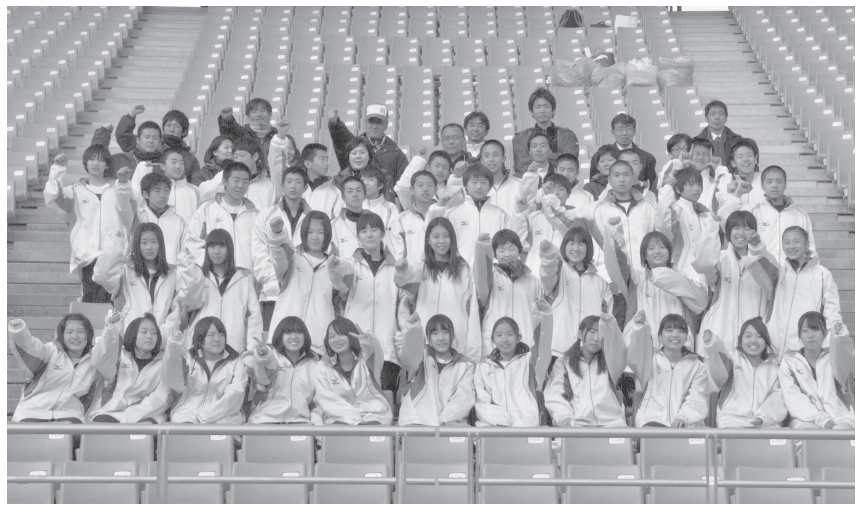
狛江市では、各学校の校長を中心に子供たちの健全育成と学力向上に対する取り組みを強力に推し進めてまいります。

平成23年度　第３回中学生「東京駅伝」大会 結果

平成24年３月20日（火）〔春分の日〕に、味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園　特設周回コースにおいて50区市町が参加し、第３回中学生「東京駅伝」が開催されました。

各地区とも中学校２年生から選抜された代表選手、女子16人、男子17人が襷をつなぎ、午前の女子の部は30㎞を16区間、午後の男子の部は42.195㎞を17区間に分け競技が行われました。

狛江市の成績は、50チーム中、女子28位（2：03：42)、男子29位（2：31：54)、総合27位（4：35：36）でした。これは、生徒人数からすると優秀な成績であり、市内中学校４校から選抜された代表生徒42人が合同練習会や各学校での練習会等を積み重ねた成果でもあります。

当日は、関係者、保護者、代表生徒の友人等、多くの方々にご来場いただき、狛江の子どもたちの活躍に温かい声援を送っていただきました。誠にありがとうございます。

第４回中学生「東京駅伝」は、平成25年３月20日（水）〔春分の日〕味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園　特設周回コースにおいて開催される予定です。